

第5次総合計画前期基本計画 令和3年度進捗評価

1. 第5次総合計画前期基本計画で定めた大綱別施策の柱の成果指標及び実施計画事業の活動指標の達成状況

成果指標の進捗 ○：計画策定時よりも数値が目標値に近づいている
 △：数値が目標値から離れている。
 —：指標の数値がとれない

	○	△	—	計
大綱1	6	6	0	12
大綱2	6	7	0	13
大綱3	5	8	0	13
大綱4	10	6	2	18
大綱5	9	6	0	15
計	36	33	2	71

活動指標の進捗 ○：目標値以上 △：目標値未満 —：指標未設置

	○	△	—	計
大綱1	58	40	9	107
大綱2	13	24	3	40
大綱3	67	26	2	95
大綱4	24	18	1	43
大綱5	43	14	2	59
計	205	122	17	344

2. 成果指標について

第5次総合計画前期基本計画における成果指標71のうち、数値が向上した(又は現状維持)指標は36指標となっている。

達成した主な成果指標は、次のとおり

【大綱1】ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち(子育て・教育・健康・文化)

保育所待機児童数が0人であり、小規模保育園の新規開園や保育園需要の一部を公立幼稚園での預かり保育の実施等による対応による成果となっている。

健康づくりの支援の満足度では、健康増進プランや食育担当者会議等、各種取り組みの活動により、目標値を超える結果となっている。

【大綱2】地域資源を活用した魅力あふれるまち(産業振興・観光交流)

新たな価値を創出する基盤づくりとして、相談窓口の設置や起業後の支援を実施した結果、創業件数が目標値を超えている。

認定農業者を希望する方への相談体制やフォローアップを実施した結果、認

第5次総合計画前期基本計画 令和3年度進捗評価

定農業者の増加につながっている。

新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、スポーツ合宿の誘致活動やアンケートによる改善を行った結果延べ宿泊者数は目標値を超えている。

【大綱3】安心・安全に住み続けられるまち（環境・防災・医療・地域福祉）

機関紙「ごみステーション」や「ごみの出し方便利帳」による資源化の実施やごみ減量推進委員会の活動により、市民1人1日当たりのごみ排出量が減少している。

【大綱4】将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち（都市・交通・社会基盤）

企業の協力も得ることができ、先端技術を活用した実証実験数（累計）が目標値を超えている。

施策の柱4-5「利現生の高い道路網の整備・保全」の各指標、「都市計画道路（延長）の改良及び概成率」、「道路橋定期点検実施率」、「道路照明灯補修件数（LED化を含む）（累計）」は全て基準値より向上している。

【大綱5】時代のニーズに応えられるまち（市民自治・都市経営）

マイナンバーカードの申請・交付率向上に向け、保育園や新型コロナワクチン接種会場、成人式にての出張申請支援等を行ったことにより、マイナンバーカードの交付率が申請・向上している。

3. 活動指標

第5次総合計画前期基本計画の実施計画に活動指標（行政が成果に向けて行う活動）を掲げており、344指標中、205指標が目標を達成している。

行財政構造改革の取組や新型コロナウイルス感染症の影響により当初の目標が達成できない指標があることや、指標が記載されている事業があることなど、活動指標の設定に課題が見受けられる。

4. 課題及び新型コロナウイルス感染症の影響

成果指標のうち、スポーツイベントの参加者数や図書館の入館者数等の事業の参加者人数を目標としている指標は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出抑制やイベントの自粛により、令和3年度実績は低調であった。71指標のうち15指標が新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

市民意識調査結果を成果指標に活用していることで、回答者によって結果に影響がでてくることや活動指標と成果指標の関連性が読みとりにくいことがある。